

老人ホーム

木曾寮だより

第 68 号

年2回発行
木曾広域連合
介護老人ホーム
木曾寮
TEL 0264-52-2054
FAX 0264-52-2934
Eメール kisoryou@kisoji.com

バスハイキングで

思うこと

奥谷 忠夫

愛知県の水がめである味噌川ダムの見学の日、道の駅源流の里きそむらに立ち寄り買い物をする。曲がり曲がりの道を行き、柳沢尾根公園に登りました。公園は高いところにある、この日は天気も良く遠くの山々まで一望でき写真を撮りました。

帰りは藪原の町の方へ降り、途中栃の木というところを通りました。ここは母の在所があるところで、昔は火の見やぐらがありました。私が十歳の時、叔父さんに自転車を借りて坂道のところで練習をして三日位で乗れるようになりまして。尋常小学校高等科の一年か二年生のころか

ら新聞の配達をしていました。一ヶ月五十銭の銀貨をもらい母に渡したことを思い出しました。

十五歳の時、先輩から神谷峠、姥神峠そして権兵衛峠を越えて高遠まで一泊二日で歩く計画を立てました。

途中小学校の体育館を借りて泊まるということで話がまとまり、同志七名で日を定め早々出発した。

神谷峠は途中まで畑と急な山道が続ぎ、次になだらかな姥神峠を進み、権兵衛峠の馬道を登りました。皆体力には自信がある者たちでした。バスハイキングで通りかかった時、斜面に残った道跡を見て懐かしく当時のことを思い出しました。



元善光寺を参拝



バスハイキングの車中の様子



権兵衛峠を越えて伊那まで来ました



ご馳走を前にすると緊張します